HIMACS
YOUR BEST PARTNER.

2027年３月期 第２四半期 決算説明会

2026年11月13日

株式会社ハイマックス
代表取締役社長 高田　賢司

証券コード：４２９９　東証スタンダード市場

目　次

１.2027年３月期 第２四半期 ハイライト

２.2027年３月期 第２四半期 決算概要

３.中期経営計画『Re:Growth2028』

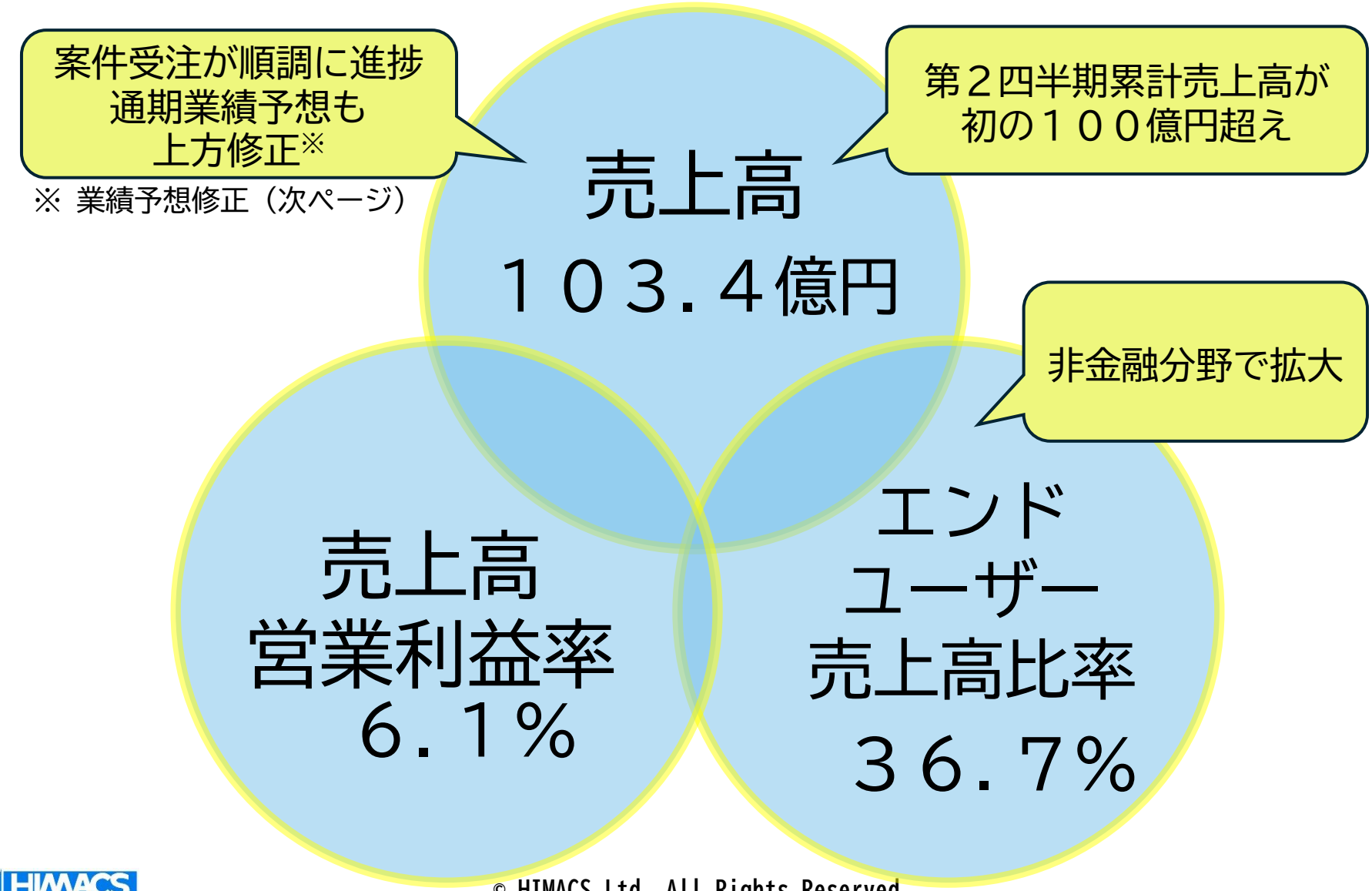
４.2027年３月期 業績予想

５.Ａｐｐｅｎｄｉｘ

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

2027年３月期 第２四半期 ハイライト

モニタリング指標の状況



© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

通期業績予想を上方修正
（2026年10月30日公表）

売 上 高　既存システム刷新、セキュリティ関連が拡大

・企業の堅調なＩＴ投資需要を背景に既存システム刷新・再構築案件が順調に推移
・高度化するサイバーセキュリティニーズに対応した関連案件の拡大
・エンドユーザーとの直接取引が拡大（ＡＩ駆動開発の積極的な展開）

利　　益　増収効果等により５月公表値より利益率が改善、投資は拡大

・利益は増収効果に加え経費の効率的な執行などにより５月公表値より改善
・プロジェクト採算の変動など事業上のリスクを考慮
・人的資本、ＡＩ活用・事業化に向けた先行投資を拡大

【通期業績予想】（2026年４月～2027年３月）

単位：百万円	当初	今回	増減額	増減率	(参考)2026年３月期
売　上　高	20,000	**21,000**	＋1,000	5.0%	18,216
営 業 利 益	1,200	**1,450**	＋250	20.8%	1,562
経 常 利 益	1,220	**1,475**	＋255	20.9%	1,583
当期純利益	780	**1,000**	＋220	28.2%	1,141
Ｒ　Ｏ　Ｅ	7%	**9%**	＋２pt		10.1%

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

2027年３月期 第２四半期 決算概要

※
当社は株式会社コアソフト（以下、コアソフト）を子会社化し、
2027年３月期第１四半期より連結対象としております。

損益計算書

総括

・売上高は、Ｍ＆Ａによる増収に加え、ストック型案件が拡大したことにより、前年同期比１５．５％の増収
・利益面は、増収効果や売価改善があったものの、ビジネスパートナー単価や人件費の上昇、人的資本・セキュリティへの投資、のれん償却等により、営業利益は前年同期を下回る（営業利益分析は後述）

単位：百万円	2026/3期 第２四半期	（構成比）	2027/3期 第２四半期	（構成比）	比較増減 （額）	（率）
売上高	８，９４９	100.0%	１０，３３７	100.0%	＋1,388	＋15.5%
売上原価	７，２１５	80.6%	８，３０９	80.4%	＋1,093	＋15.2%
売上総利益	１，７３３	19.4%	２，０２８	19.6%	＋295	＋17.0%
販管費	１，０５２	11.8%	１，３９３	13.5%	＋341	＋32.4%
営業利益	６８２	7.6%	６３５	6.1%	▲46	▲6.8%
経常利益	６９７	7.8%	６５９	6.4%	▲39	▲5.5%
中間純利益	４７２	5.3%	４２１	4.1%	▲51	▲10.8%

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

サービス分野別売上高

ＳＳＳ:システム・ソリューションサービス
（システムの企画／設計・開発フェーズ）

ＳＩｅｒ向け開発案件がメンテナンスフェーズへ移行したこと等により前年同期比３．５％の減少

ＳＭＳ:システム・メンテナンスサービス
（システム稼働後のメンテナンスフェーズ）

ＳＩｅｒ向け及びエンドユーザー向け案件がそれぞれ拡大したことにより前年同期比２６．７％の増加

サービス分野 （単位：百万円）	2026/3期 第２四半期 （構成比）	2027/3期 第２四半期 （構成比）	比較増減 （額）	 （率）
システム・ソリューションサービス ＳＳＳ	３，３２４ (37.1%)	３，２０７ (31.0%)	▲117	▲3.5%
システム・メンテナンスサービス ＳＭＳ	５，６２５ (62.9%)	７，１３０ (69.0%)	＋1,505	＋26.7%
合　計	８，９４９	１０，３３７	＋1,388	＋15.5%

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

顧客別・業種別売上高

顧客別（ＳＩｅｒ／エンドユーザー）

エンドユーザー売上高は食品メーカーやＩＴ企業向け案件（いずれも非金融分野）が拡大し、前年同期比３４．４％の増加

単位：百万円	2026/3期 第２四半期（構成比）	2027/3期 第２四半期（構成比）	増減率
ＳＩｅｒ小計	6,125 (68.4%)	6,543 (63.3%)	+6.8%
金　融	4,076	4,500	+10.4%
非金融	2,049	2,043	▲0.3%
エンドユーザー小計	2,823 (31.6%)	3,794 (36.7%)	+34.4%
金　融	1,839	2,135	+16.1%
非金融	985	1,659	+68.5%
合　計	8,949	10,337	+15.5%

業種別（６業種）

６業種の全てが増加し、特に非金融分野で前年同期比２２．０％の増加

単位：百万円	2026/3期 第２四半期（構成比）	2027/3期 第２四半期（構成比）	増減率
金融　小計	5,915 (66.1%)	6,635 (64.2%)	+12.2%
銀行	1,373	1,422	+3.6%
証券	439	690	+57.0%
保険	2,755	3,104	+12.7%
クレジット	1,348	1,419	+5.2%
非金融 小計	3,034 (33.9%)	3,702 (35.8%)	+22.0%
公共	632	759	+20.1%
流通	503	512	+1.6%
その他	1,898	2,431	+28.1%
合　計	8,949	10,337	+15.5%

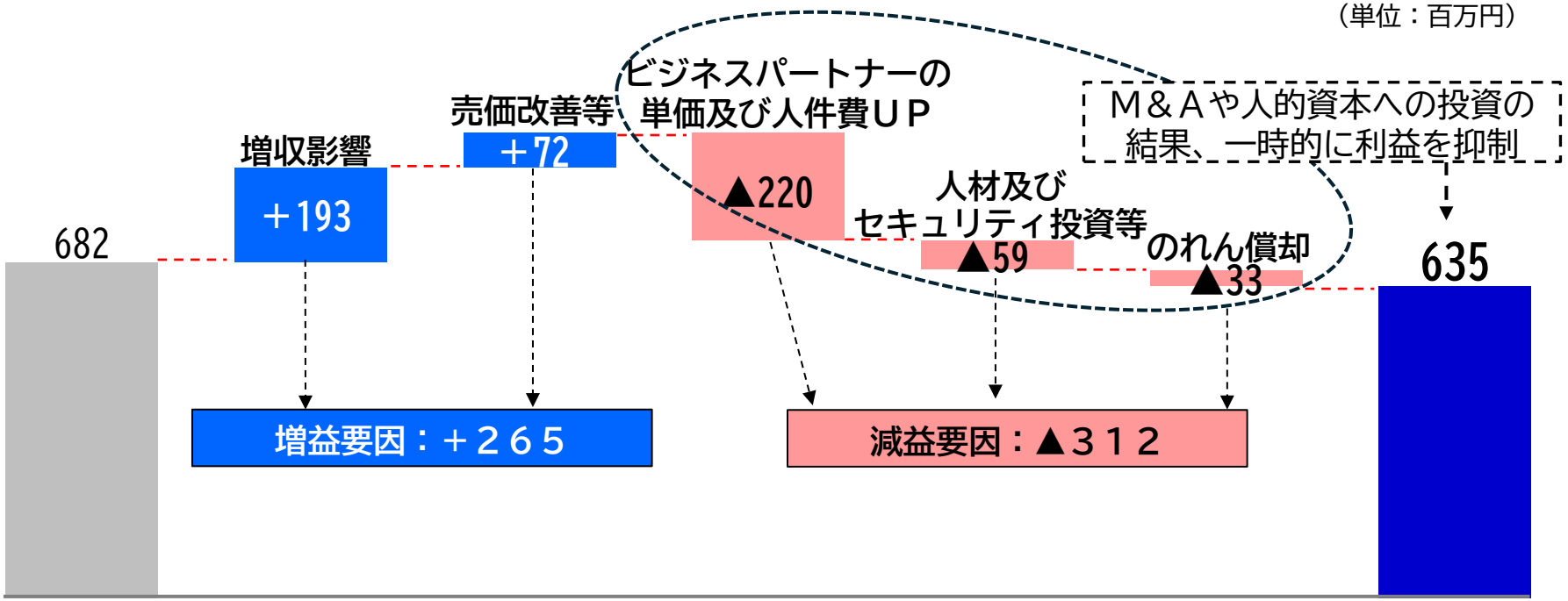
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

営業利益変動分析

変動要因の分析

Ｍ＆Ａ及び受注拡大による増収影響や売価改善により収益性は向上した一方、ビジネスパートナーの単価及び人件費の上昇に伴う費用増加、人的資本・セキュリティへの投資、のれん償却等により、営業利益は前年同期比６．８％減の６３５百万円となりました。

（単位：百万円）



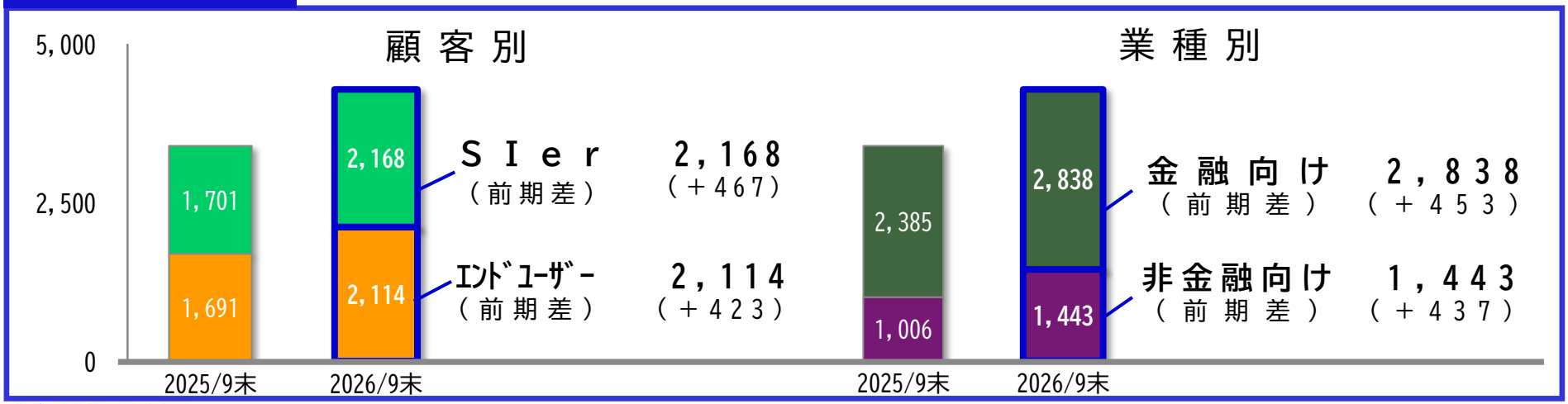
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

受注高及び受注残高の状況

単位：百万円	受注高 2026/3期 第２四半期 （構成比）	受注高 2027/3期 第２四半期 （構成比）	増減率	受注残高 2025/9末 （構成比）	受注残高 2026/9末 （構成比）	増減率
システム・ソリューションサービス SSS	3,238 (36.6%)	**3,373 (31.2%)**	+4.2%	1,163 (34.3%)	**1,258 (29.4%)**	+8.2%
システム・メンテナンスサービス SMS	5,609 (63.4%)	**7,434 (68.8%)**	+32.5%	2,228 (65.7%)	**3,023 (70.6%)**	+35.7%
合　計	8,848	**10,807**	+22.1%	3,391	**4,282**	+26.3%

受注残高の内訳

（百万円）



© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

中期経営計画『Re:Growth2028』

概要

目指す企業像（長期ビジョン）

価値共創企業…顧客と共に何を創るかを定義し、価値を創出し続ける企業

↓

上流工程から関与する高収益モデルへの転換

「事業規模拡大」と「収益性の向上」

↓

中期経営計画『Re:Growth2028』

- 事業環境の変化に対応するため、長期ビジョンの達成時期を固定せず、持続的な成長に向けた起点の３年間
- 将来の収益成長に向けた投資フェーズ
- 「安定的な収益基盤の拡大」「新たな成長領域への挑戦と創出」の両輪

経営基盤整備と事業構造の転換を図り『再成長』へ

※ 詳細は５．Ａｐｐｅｎｄｉｘに掲載

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

中期経営計画の進捗状況

売上高

中計初年度計画（2027年３月期）	修正通期予想	当初計画比	2029年３月期（中計最終年度予想）
２００億円	２１０億円	＋１０億円	２２３億円

営業利益率

中計初年度計画（2027年３月期）	修正通期予想		2029年３月期（中計最終年度予想）
６％	７％	成長投資を継続する中でも当初計画水準を上回る見込み	７％

エンドユーザー売上高比率

中計初年度計画（2027年３月期）	上期実績		2029年３月期（中計最終年度予想）
３４％	３７％	当初計画水準を前倒しで上回る進捗	３６％

© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

本中期経営計画の中核【ＡＩの活用】

目 標 ①

全 て の 案 件 を Ａ Ｉ 駆 動 開 発※ へ 転 換

Ａ Ｉ 駆 動 開 発 の 全 社 展 開	・技術蓄積と標準化 ・社内共有と他案件展開

※ 開発工程の一部または複数の工程にまたがりＡＩを活用する開発手法

目 標 ②

Ａ Ｉ ソ リ ュ ー シ ョ ン の 事 業 化

自社ＡＩソリューションの開発と展開	・既存ソリューションの事業拡大 ・新規ソリューションの企画と開発

長 期 ビ ジ ョ ン 実 現 に 向 け た 重 点 施 策

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

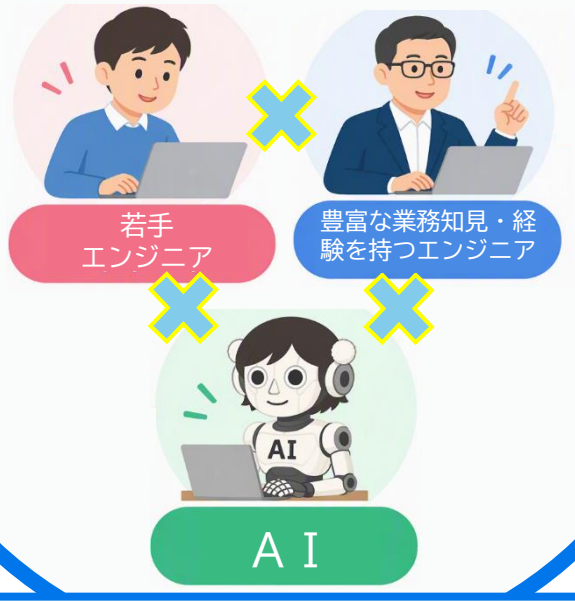
ＡＩ駆動開発の実例(航空会社の運航システム)

若手エンジニアとＡＩの協働による開発力強化

運航システム
- 飛行計画
- 気象情報
- 乗務員情報
- 旅客情報

等

各工程
- 要件定義
- 設計
- 開発
- テスト



生み出される価値

生産性・品質向上への貢献

若手エンジニアの早期戦力化

ＡＩ活用知見の蓄積・横展開

次世代を担う若手エンジニアを中心に豊富な業務知見を持つメンバーの支援のもと、要件定義、設計、開発、テストの各工程でＡＩを活用し、プロジェクト遂行と早期育成に取り組みました

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

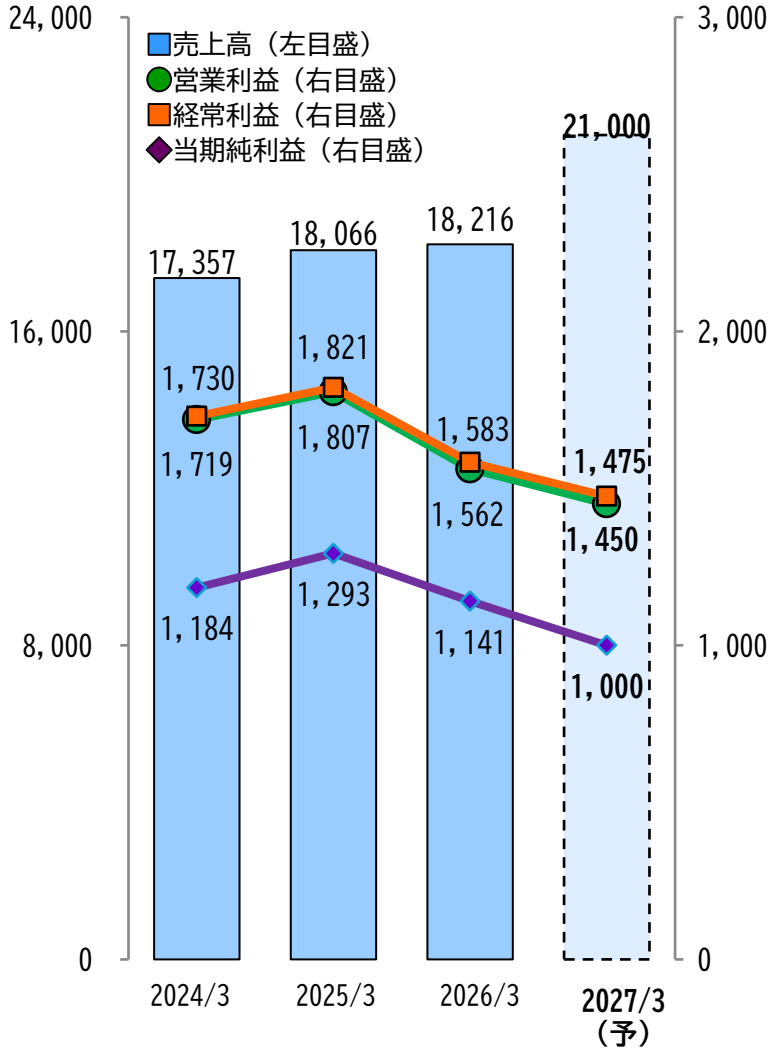
2027年３月期 業績予想

業績予想と業績推移

【業績予想】

単位：百万円	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減率
売　上　高	18,216	**２１,０００**	＋15.3%
営 業 利 益 （利益率）	1,562 （8.6%）	**１,４５０** **（6.9%）**	▲7.2%
経 常 利 益 （利益率）	1,583 （8.7%）	**１,４７５** **（7.0%）**	▲6.8%
当期純利益 （利益率）	1,141 （6.3%）	**１,０００** **（4.8%）**	▲12.3%
１株当たり 当期純利益	101円60銭	**９５円５３銭**	－

【業績推移】（単位：百万円）



© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

配当の状況

基本方針

中長期的な企業価値向上を最重要課題と位置づけ、その実現に向け、成長投資を基軸としつつ、株主還元と財務健全性を両立する

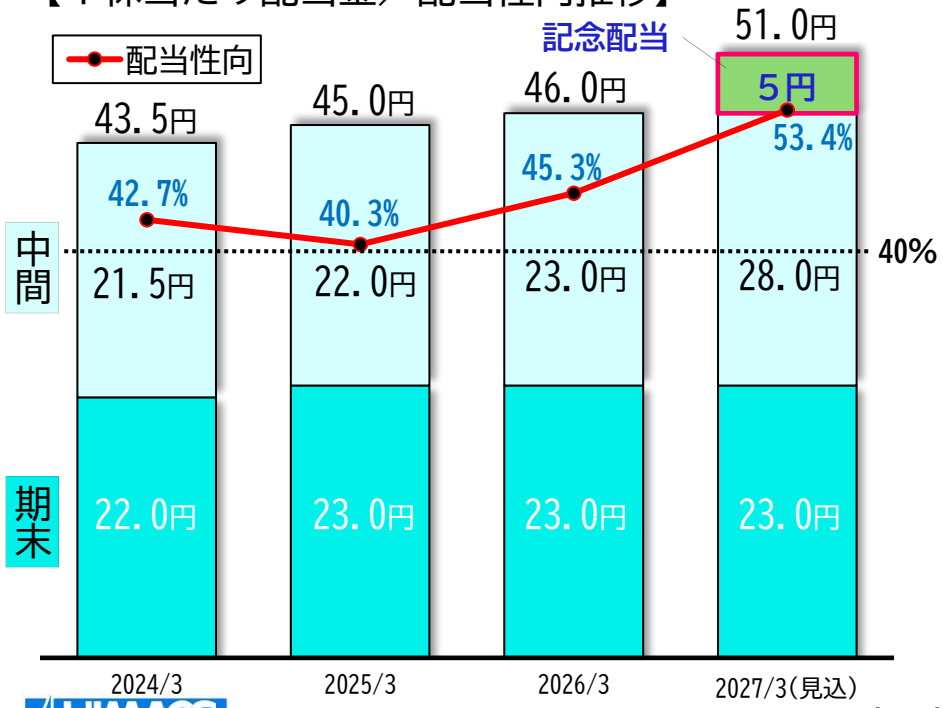
「安定的かつ適正な利益還元の継続」「連結配当性向４０％を目安」

2027年３月期 年間配当金

１株当たり ５１円 （前年４６円より**５円増配**）

【内訳】中間２８円（うち**創立５０周年記念配当５円**） 期末２３円

【１株当たり配当金／配当性向推移】



【株主優待制度】

・**優待内容**

保有株式数に応じて社会貢献型ＱＵＯカード※を贈呈

保有株式数	優待内容（ＱＵＯカード ）
100株以上　200株未満	1,000円
200株以上　600株未満	2,000円
600株以上　1,000株未満	3,000円
1,000株以上	4,000円

※公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」への寄付

・**対象株主様**

毎年３月31日現在の株主名簿に記載又は記録された当社株式100株（１単元）以上を保有する株主様

© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

お知らせ①

個人投資家様向け説明会の開催



https://www.kojintoushika.com/live-11-17-tue-himacs/

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

お知らせ②

talentbookに社員インタビュー記事を公開









Story - 2026.10.26

研修と現場経験を力に、若手リーダーへ成長



Story - 2026.10.15

自分の価値を他人の評価に委ねない。停滞と成長を繰り返した新人の等身大の挑戦



Story - 2026.09.29

現場が主役。400名の基盤技術集団を率いるリーダーの信念

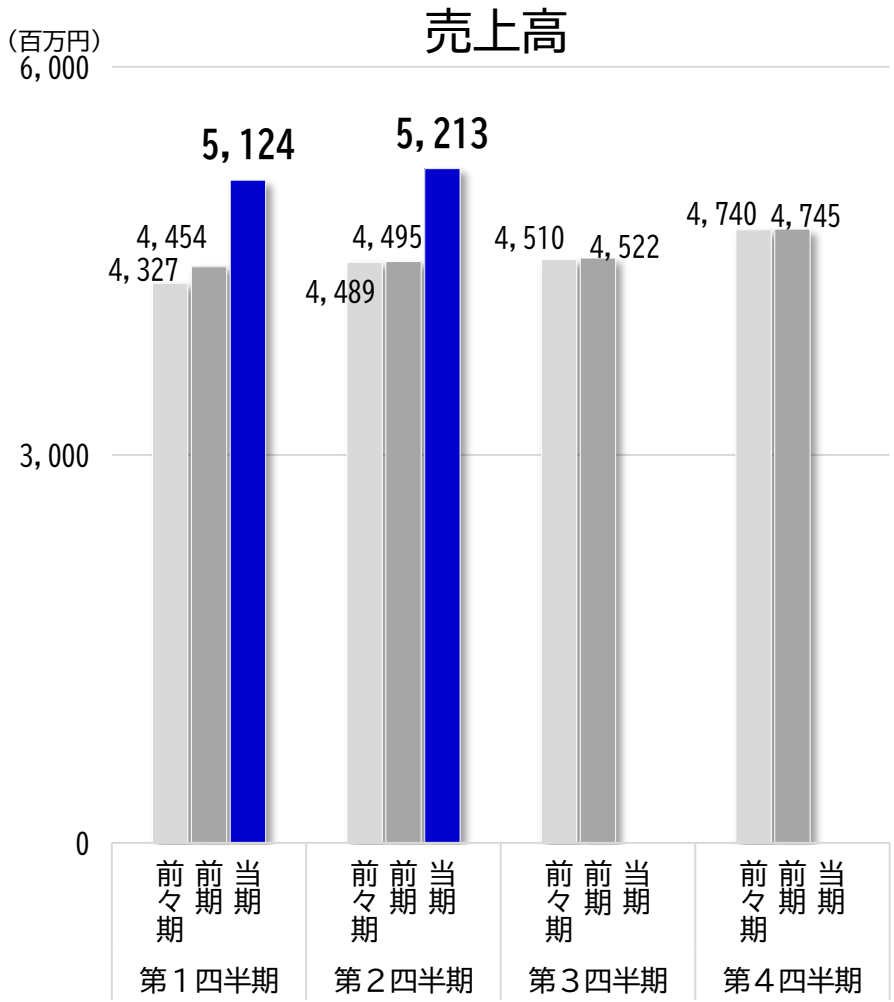
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

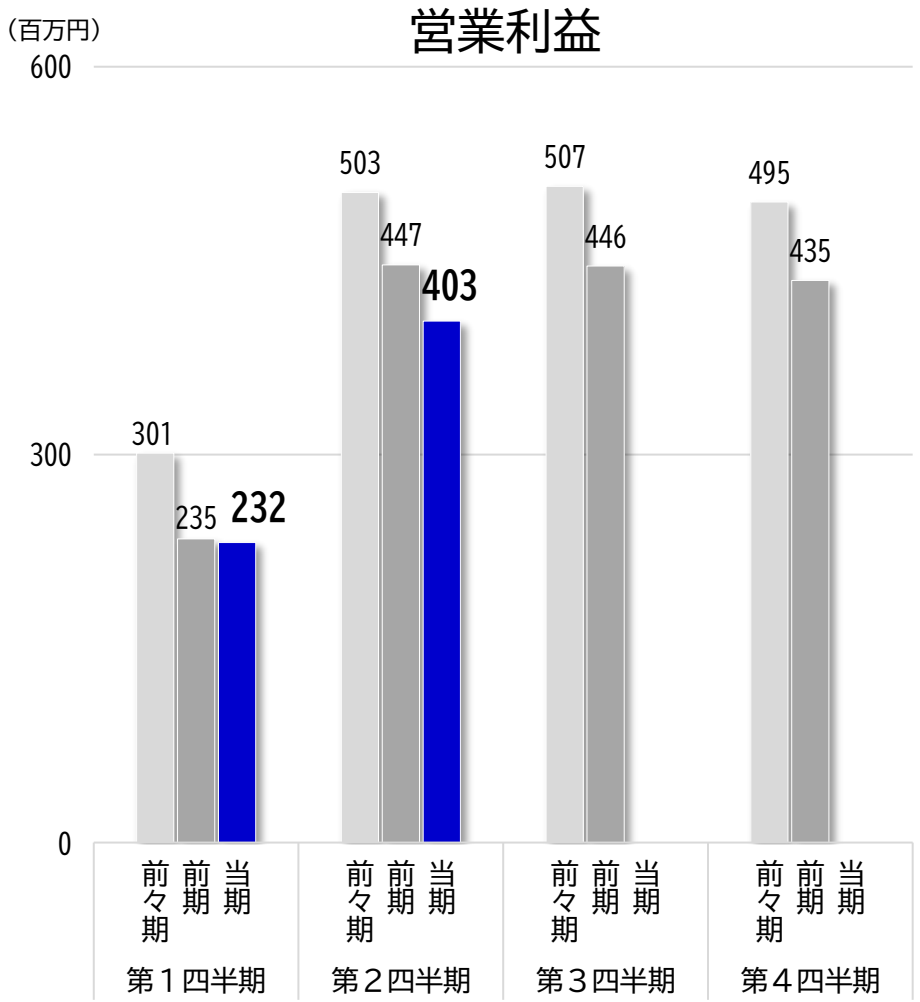
Appendix

Appendix

連結四半期推移（売上高・営業利益）

■当　期：2027年3月期
■前　期：2026年3月期
□前々期：2025年3月期





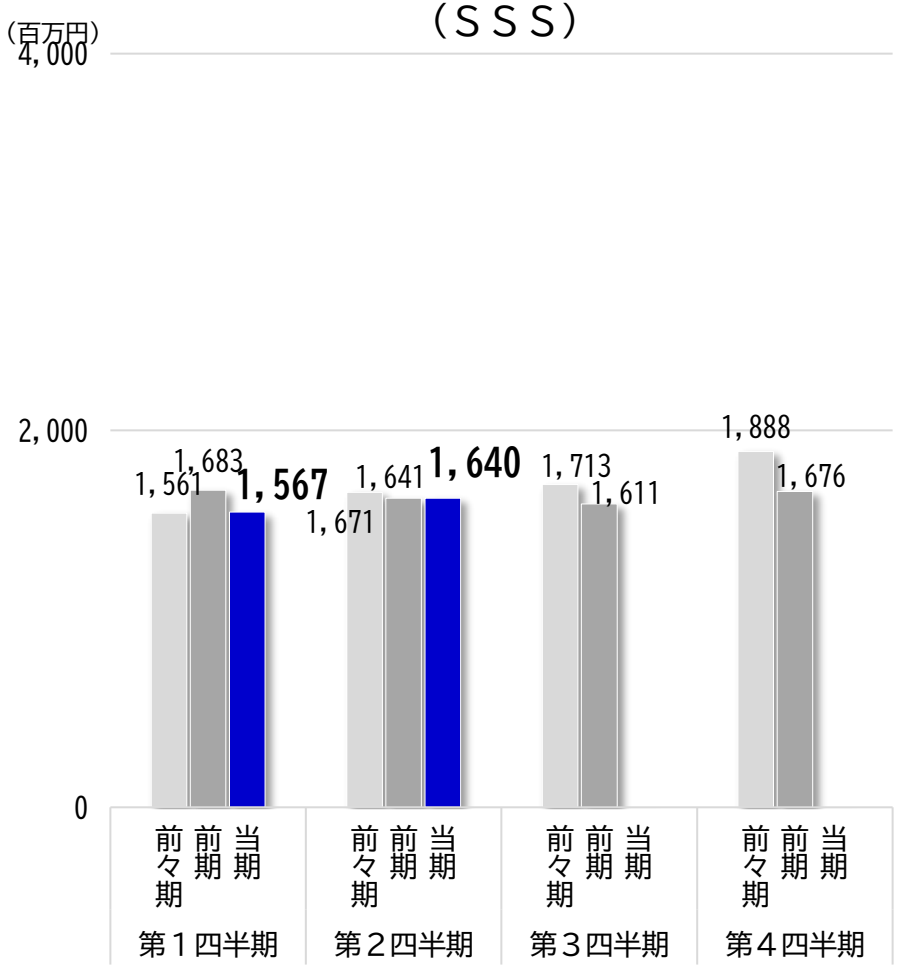
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

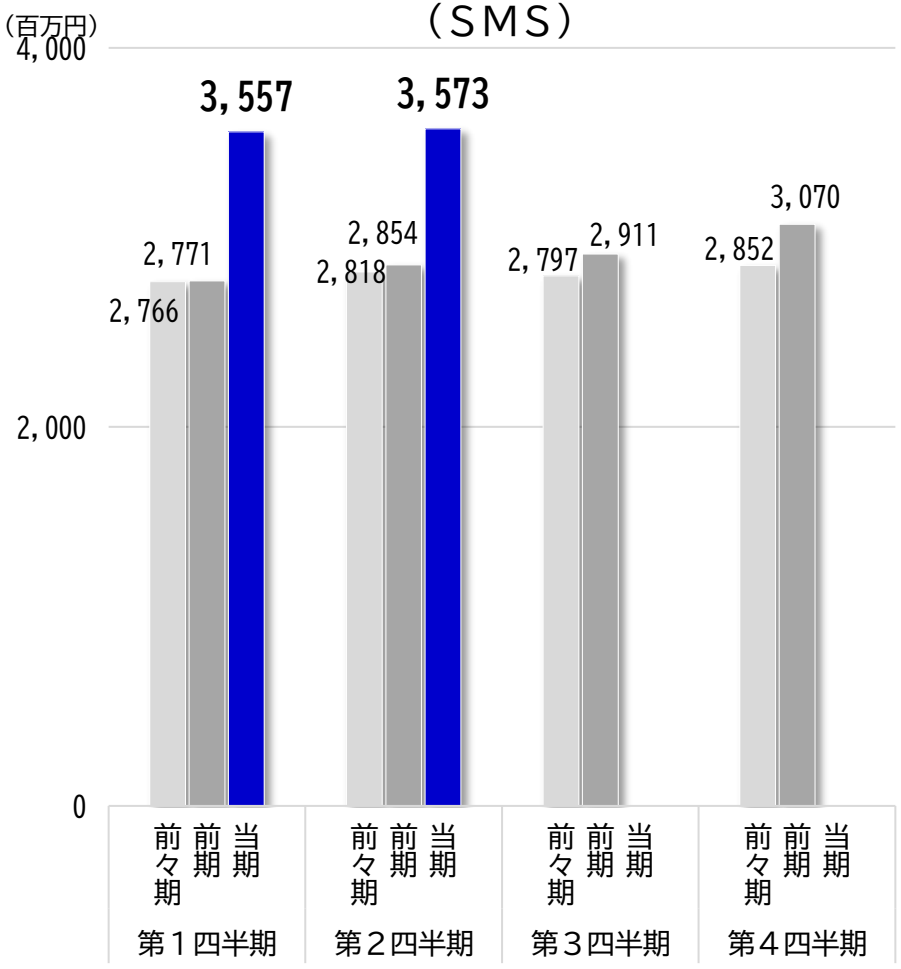
連結四半期推移（サービス分野別売上高）

■当　期：2027年3月期
■前　期：2026年3月期
□前々期：2025年3月期

システム・ソリューションサービス（ＳＳＳ）



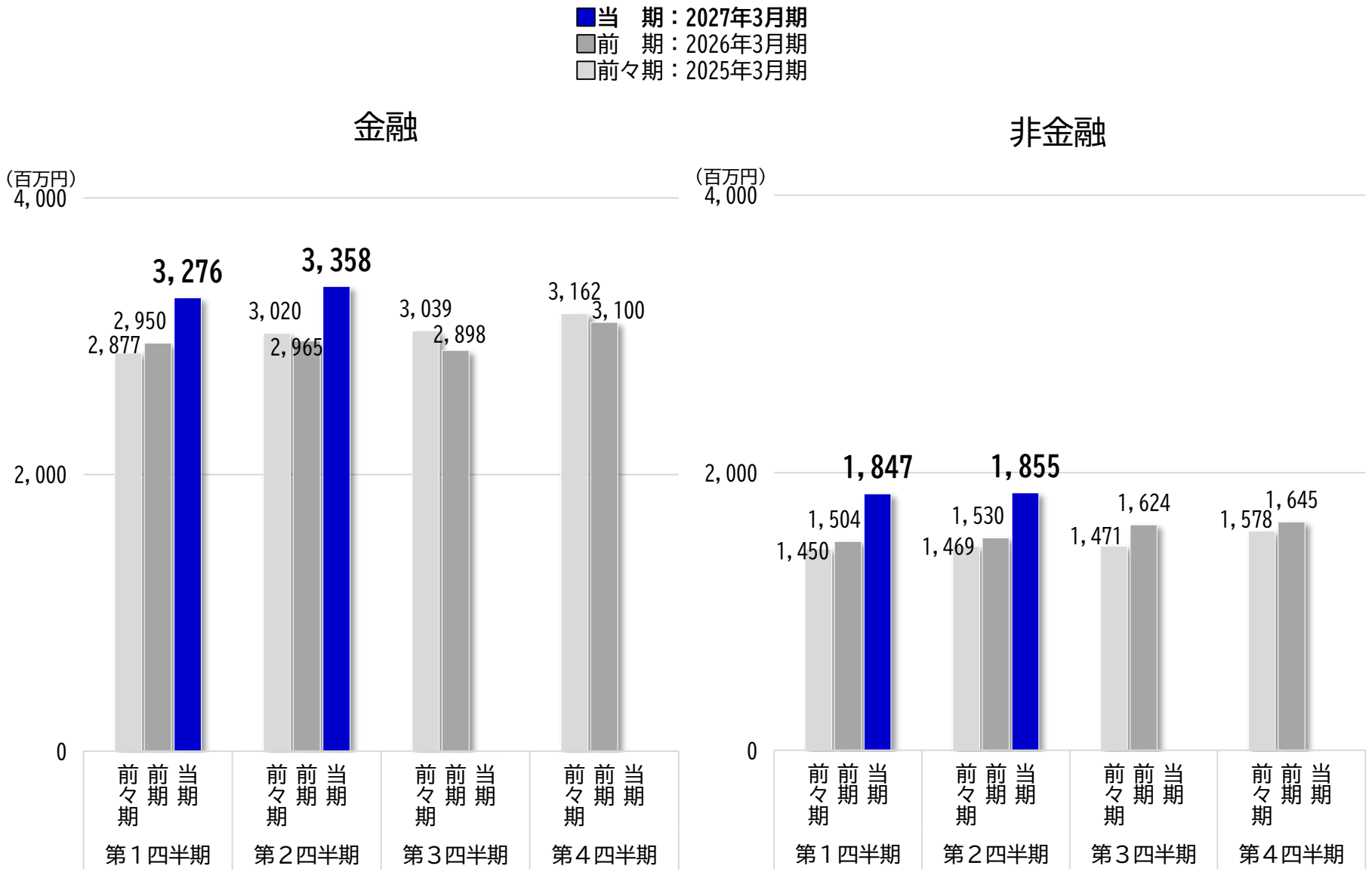
システム・メンテナンスサービス（ＳＭＳ）



© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

連結四半期推移（業種別売上高）



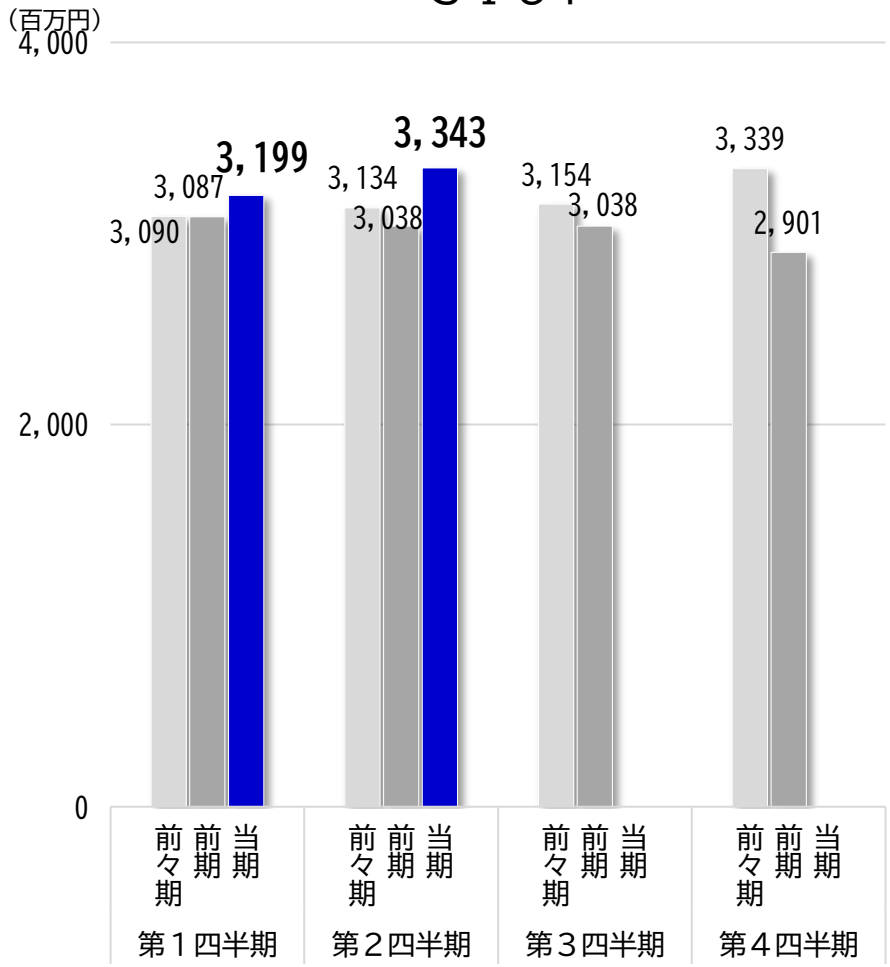
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

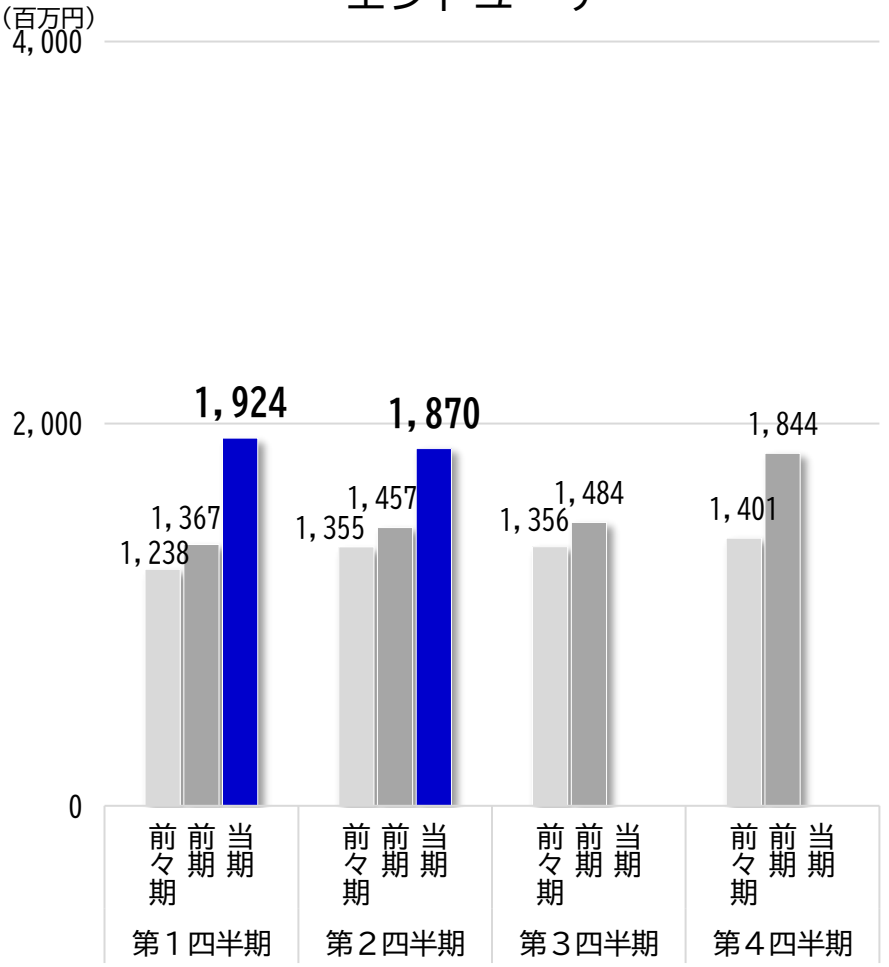
連結四半期推移（顧客別売上高）

■当　期：2027年3月期
■前　期：2026年3月期
□前々期：2025年3月期

ＳＩｅｒ



エンドユーザー



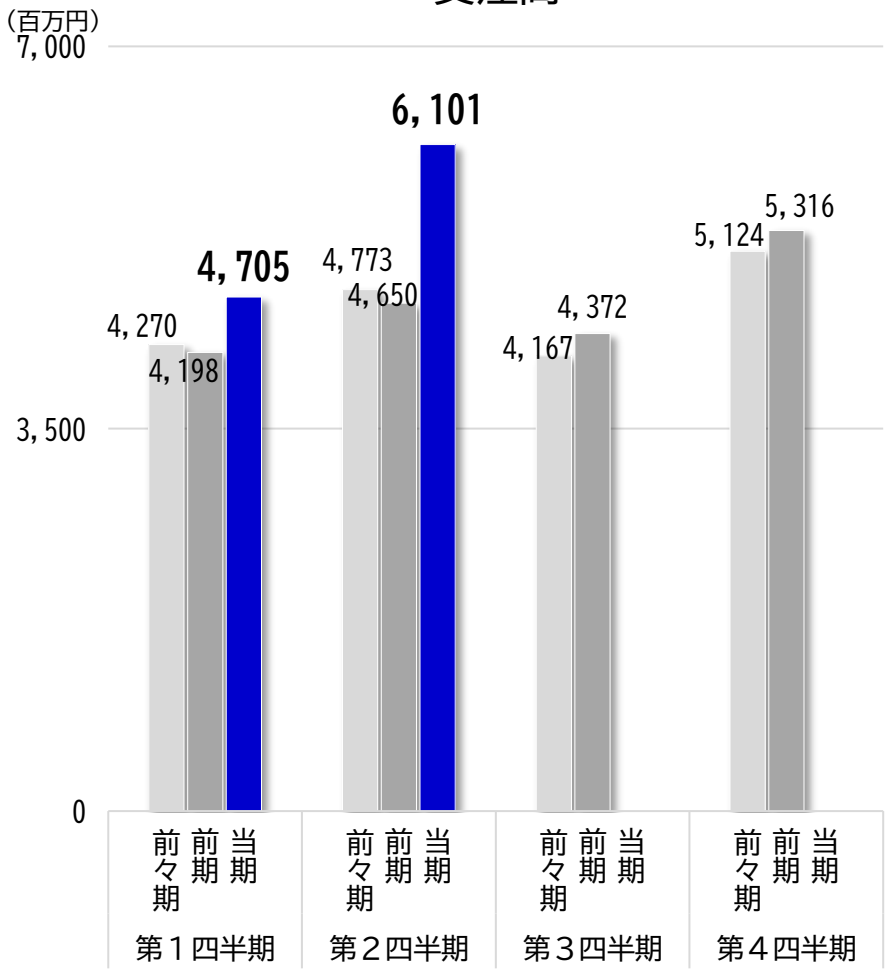
© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

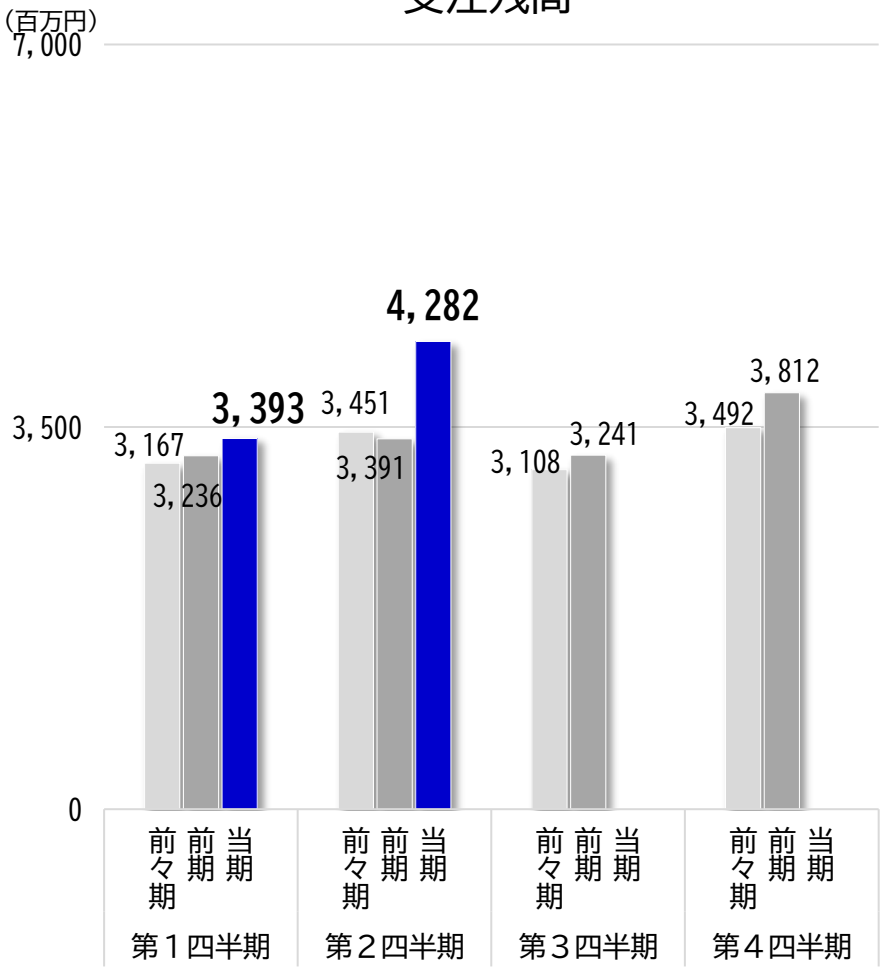
連結四半期推移（受注高・受注残高）

■当　期：2027年3月期
■前　期：2026年3月期
□前々期：2025年3月期

受注高



受注残高



© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

資格取得者数

ＤＸ関連資格取得数　：　３６９ 資格（2026/9末現在、重複取得含む）

＋４７ 資格（2026/3末比較）

資 格 名 称	資格取得者数　（単位：名）※重複取得含む		
	2026/3末	2026/9末	増 減
基本情報技術者	５４１	５４５	＋４
応用情報技術者	２３３	２３０	▲３
ＩＴストラテジスト	３	３	±０
システムアーキテクト	１８	１７	▲１
プロジェクトマネージャ	１３	１２	▲１
ネットワークスペシャリスト	１５	１５	±０
データベーススペシャリスト	３３	３２	▲１
エンベデッドシステムスペシャリスト	２	２	±０
情報処理安全確保支援士試験	３１	３１	±０
ＩＴサービスマネージャ	３	３	±０
システム監査技術者	１	１	±０
ＰＭＰ	２５	２４	▲１
その他（ベンダー資格含む）	８２０	８２８	＋８
合　計	１，７３８	１，７４３	＋５

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

中期経営計画『Re:Growth2028』：モニタリング指標

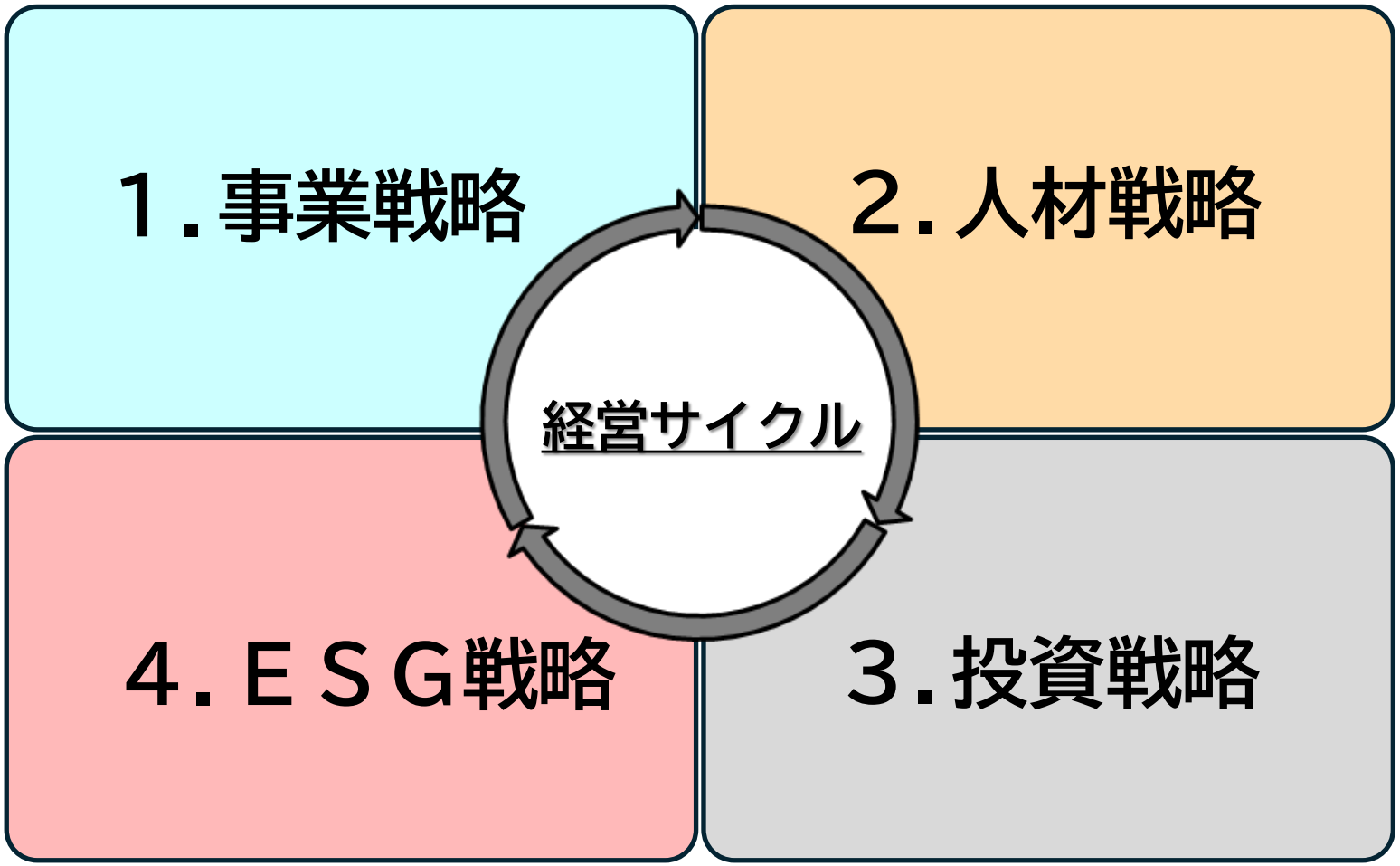
	（参考）２０２６年３月期	２０２７年３月期	～	２０２９年３月期
売上高	１８２億円	２００億円		２２３億円
エンドユーザー売上高比率	３４％	３４％		３６％
営業利益率	９％	６％		７％
ＥＢＩＴＤＡ※	１６億円	１４億円		１８億円
ＲＯＥ	１０％	７％		９％

Ｍ＆Ａ成約件数	期間中に１件以上の成約

※ のれん償却・減価償却前の営業利益

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

中期経営計画『Re:Growth2028』:経営戦略の全体像



各戦略の着実な実行で好循環を創出し、持続的な成長へ

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

1.事業戦略

基本方針

・「インテグレーション事業」「ソリューション事業」を推進する体制を構築
・両事業のもとで「６業種＋システム基盤」を展開
・エンドユーザー売上高比率の向上と【ＡＩの活用】を横断的に推進

インテグレーション事業

≪安定×拡大≫

・品質向上と収益安定
・顧客関係深化による取引拡大

ソリューション事業

≪挑戦×創出≫

・研究開発機能の強化
・新規ビジネスモデルの確立

社会インフラ領域	業務深耕領域	業務・オペレーション領域
銀行／証券／クレジット等	保険／公共（航空）等	流通（産業）等

システム基盤（業種横断）

エンドユーザー売上高比率の向上 × 【ＡＩの活用】

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

2.人材戦略

当社が目指す組織像　**ＡＩを使い倒すエンジニア集団**

ＡＩを省力化ではなく推進力として活用し、価値創出を加速させる

エンジニア × ＡＩ ⇨ 持続的な成長

【個別施策】

人が定着／活躍し続ける基盤づくり
- 人事制度の適宜見直し
- 健康経営優良法人認定の取得

人材の継続的な確保と教育
- 新卒の積極的な採用
- ＡＩネイティブ人材として新卒教育

女性活躍の推進
- 柔軟な勤務体系の充実
- 各種人事制度の法定以上の設計

サプライチェーンの強化
- パートナー推進部の創設
- 品質、セキュリティを前提とした協業の確立

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

3.投資戦略

成長投資額（3年間合計）	約５０億円

ＡＩ関連	人的資本	M&A
・ＡＩ駆動開発、ＡＩソリューションを推進する体制への投資 ・ＡＩによる社内業務効率化、高度化への投資	・賃金、評価制度の見直しなど、処遇改善 ・人材採用の強化 ・技術力向上目的の社内勉強会の実施	・M&A専担人員を配置 ・コアソフト社の連結子会社化 ・現在進行中のＰＭＩ作業から知見を蓄積し、次のM&Aへ

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

Appendix

4. ＥＳＧ戦略

【重要課題と取組項目】

マテリアリティ	サブ・マテリアリティ
【Ｅ：環境】 1.気候変動への責任ある対応	温室効果ガス排出削減
	再生可能エネルギーの導入
	サプライチェーン全体での脱炭素化
	ＴＣＦＤなどの情報開示対応
【Ｓ：社会】 2.人的資本の強化を通じた、健全で働き甲斐のある職場づくり	人材の確保・育成とキャリア形成支援
	ダイバーシティの推進
	健康経営・社員満足度の向上
【Ｓ：社会】 3.人材・技術・パートナーシップの強化による競争力の向上	人材育成による技術力の高度化
	持続可能なバリューチェーンの構築
【Ｇ：ガバナンス】 4.健全なガバナンスと倫理の実践	コーポレート・ガバナンス体制の強化
	コンプライアンスと企業倫理の浸透
	リスクマネジメントと情報セキュリティ体制の強化

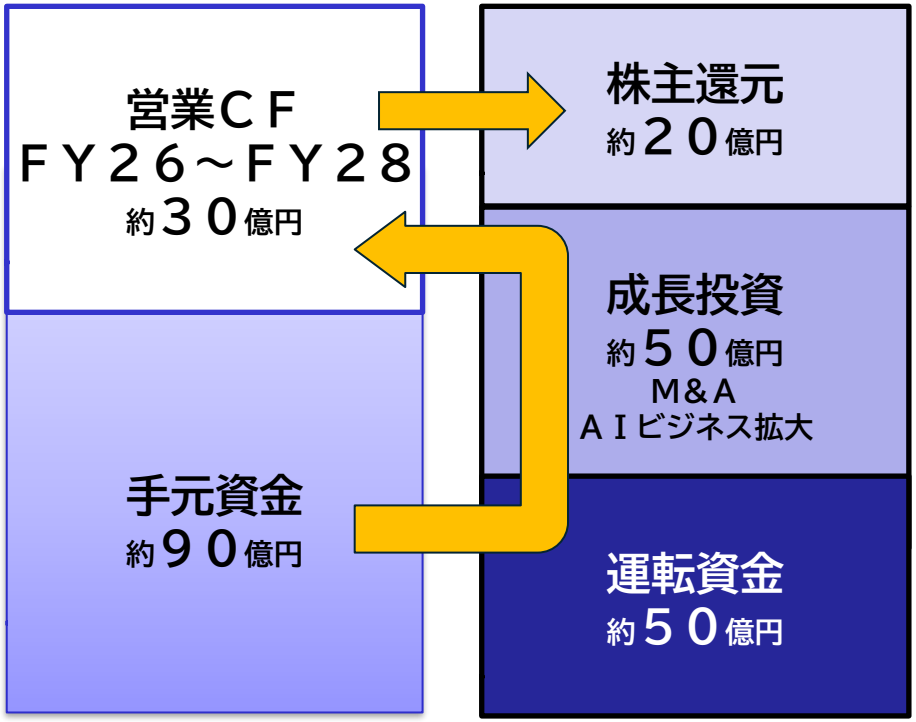
【本期間中の指標】

項　目	期　間　目　標	（参考）２０２６年３月期
ＧＨＧ排出量 Ｓｃｏｐｅ１＋２ （基準年度：２０２０年）	２０５０年度排出量実質ネットゼロに向けた排出量の確実な逓減	基準年度比 ▲８４％
ＣＤＰスコア	スコアＢを維持	スコアＢ
新卒採用者数 （単体）	８０名程度を継続的に採用	８０名
離職率 （単体）	８％以下を維持	８．０％
女性従業員割合 （単体）	２５％以上	２３．３％
健康経営優良法人	期間中に取得	―

© HIMACS, Ltd. All Rights Reserved.

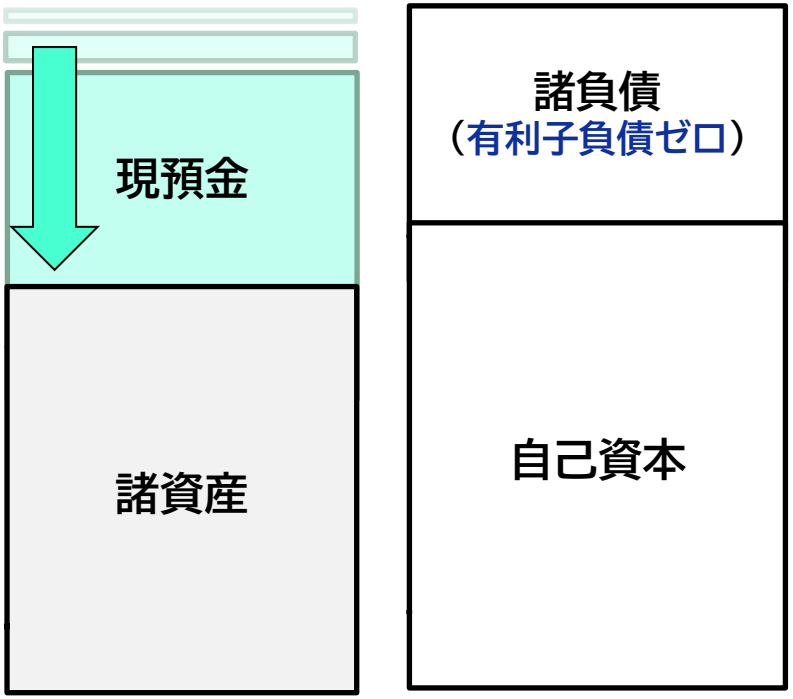
中期経営計画『Re:Growth2028』：キャッシュアロケーション

【キャッシュアロケーション】



- 手元資金と営業ＣＦ（３年間累積）でＭ＆Ａ等の成長投資を実施
- 株主還元で資本効率を改善

【バランスシート構造】



- 成長投資と株主還元で現預金の規模を最適化
- 無借金経営で財務の健全性維持
- 経営の自由度を保ち将来のリスクに備える

© HIMACS,Ltd. All Rights Reserved.

パラダイムシフトで世の中は変わる。
ハイマックスには変わらない想いがある。

HIMACS
YOUR BEST PARTNER.

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問合せ先】
コーポレートコミュニケーション部 メール：ir@himacs.co.jp ＴＥＬ：045-201-6655（代）